







エアシリンダ問題点と解決方法

エアーシリンダは、空気という圧縮性のある流体を使用するため、正確な速度制御が困難で、 負荷に影響されやすいなどの問題があります。ロボシリンダでは、この様なエアシリンダの問題 点を解決できる方法がいくつもあります。以下にその一例を説明いたします。

エアシリンダ問題点

ロボシリンダ解決方法

位置決め 動作

多点位置決めが困難

位置決め動作は2点間の移動が主流です。3点 以上の停止をさせる場合は特殊な機構を設ける 必要があり、またその点数にも限界があります。

位置決め動作

簡単に任意の移動場所の設定が可能で、位置 合わせや段取り換えなどが容易にできます。

速度 加速度

速度の微調整が困難

速度の微調整が難しい為、上げすぎるとワークを 破損し、下げすぎるとタクトタイムが遅くなります。

速度の微調整

1mm/s単位で速度の微調整が可能です。ワー クの破損が無くなり、タクトタイムの遅れも最小 限にできます。

調整

加速・減速の調整が困難

下降時の飛び出しや、速度を上げた時の衝撃 が大きく、ワークを破損させるケースがあり ます。

加速・減速の調整

細かい加速・減速の設定が簡単にでき、衝撃 を抑えワークの破損を無くす事ができます。

移動中の 速度変更

移動中の速度変更が困難

移動中の速度変更が困難です。また、速度が -定ではありません。

移動中の速度変更

移動中の速度変更が簡単に出来ます。更にモータ ボールネジ駆動でサーボ制御になる為、一定の速 度で移動する事が可能です。

ワークの押付けがうまくできない

ワークの押付けで、押付け力が強すぎてワークが 破損してしまう。また、破損しないように押付けの 速度を落としてしまうと、タクトタイムが遅くなります。

押付け動作

ワークに当たる手前から低速に切替わり、押付 け力を簡単に調整できます。

押付け動作

押付け力の調整がうまくできない

押付け力の調整をレギュレーダ 減圧弁 などで都 度調整する必要があり、調整もばらつきがあります。

押付け力の調整

ポジションデータで簡単に調整でき、押付け力 は一定です。

ゾーンの 出力

出力信号を出すにはセンサーが必要

出力信号を出すには、任意の位置にセンサー を取り付けて信号のON/OFFを行わなければ なりません。

ゾーン出力

センサーを使用せず簡単な設定でエリア信号 を得ることが出来ます。(干渉防止等に使用 出来ます)

エアシリンダ問題点

ロボシリンダ解決方法

一時停止 入力

一時停止できない

動作中に一時停止させることが困難です。

一時停止入力

一時停止機能により、減速停止・再スタート を簡単に行なう事が出来ます。

組合わせ

ワークの吸着ミスが頻繁に発生する

ピックアンドプレイスにて停止位置の精度が悪く、 吸着ミスが頻繁に発生する。

高精度位置決め

±0.02mmの高い繰り返し位置決め精度により位置ずれがなくなり、吸着ミスの低減が可能です。

м ц 17 С

圧入で高さがばらつく

圧入に使用したが高さにばらつきが生じる。

押付け動作とゾーン出力

圧入を押付け動作とゾーン出力で行い、高さの ばらつきを無くすことができます。

エアー源がない

エアーシリンダを使用しようとしたが、エアー源がない場合、コンプレッサーの増設が必要となります。

電源で使用可

電源があれば使用できます。

その他

エアー圧の調整が必要

エアー圧が変化するので、調整が随時必要です。

調整不要

モータですので、調整作業が不要となり、作業が軽減されます。

消費電力が掛かる

環境に対する負荷を低減するために電力消費量の改善を行いたい。

省エネルギー

ロボシリンダの電力消費量は、エアーシリンダに比べて約1/10です。(IAI実験結果による)

この様に、ロボシリンダの各機能を使う事によりエアシリンダでの問題点の多くを解決できます。 結果、ロボシリンダを使用する事により、この様な効果を生む事につなげられます。

不良率低減 設計・組立工数削減 環境対策(省エネ) 容易な段取り変え設定

メンテナンス工数削減 エア漏れコスト抑制 タクトタイム向上 始動時の調整不要 ISO14000推進

地球にやさしい、企業にやさしい、人にやさしい 新ロボシリンダ誕生

ロボシリンダは簡単操作と高機能、省エネ、低価格を実現した次世代シリンダです。 豊富なラインナップと便利な機能で、装置設計上のさまざまな問題解決に貢献します。

ロボシリンダは特長の異なる下記の4シリーズから構成されています。 ご使用の装置に最適なタイプをご選択下さい。





パルスモータタイプ RCP2 series



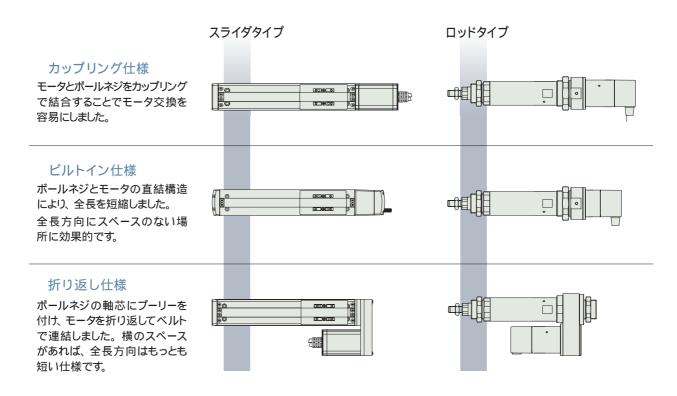
サーボモータ(24Vモータ)タイプ RCA series



豊富なラインナップ

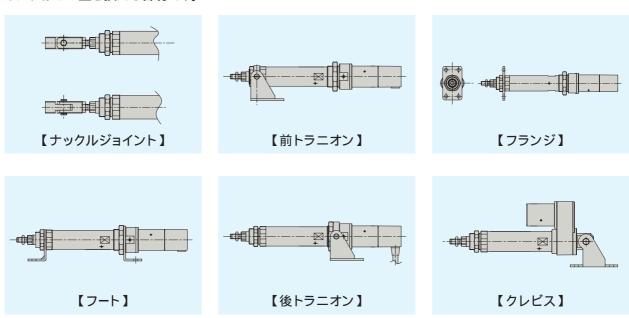
アクチュエータはカップリング / ビルドイン / モータ折り返しの3タイプを設定

メンテナンス性や取り付けスペースを考慮し、スライダタイプ、ロッドタイプ両方に3つのモータ取り付け仕様を用意しました。仕様条件に応じてご選択下さい。



ロッドタイプはエアシリンダと同様の取付方式を採用

フート、トラニオン、クレビスといったエアシリンダと同じ本体取付金具をオプション設定しました。 またロッド先端の取り付け金具は、ナックルジョイント、フローティングジョイント等を使用出来ますのでエアシ リンダからの置き換えも容易です。



さまざまな制御方式に対応

コントローラは、RCP2シリーズ(DC24V動作パルスモータ) RCAシリーズ(DC24V動作サーボモータ)RCS2シリー ズ(AC100/200V動作サーボモータ)用に、ポジショナーとプログラムコントローラの合計6シリーズをラインナップ。 またPCON、ACONシリーズには制御方式別に4種類のタイプを設定し、SCONシリーズは4種類の機能をすべ て内蔵したオールインタイプです。

対応アクチュエータ RCS2 RCP2 RCA series series series DC24V動作 AC100/200V動作 DC24V動作 パルスモータ用 サーボモータ用 サーボモータ用 ポジションコントローラ PCON Scon Acon ポジショナータイプ 最大512点の位置決めが可能。設 定の切替で、電磁弁タイプやシリアル 通信タイプとしても使用可能。 PCON-C/CG ACON-C/CG 雷磁弁タイプ エアシリンダの電磁弁と同じ制御 で最大3点の位置決めが可能な超 簡単制御タイプ。 PCON-CY ACON-CY パルス列入力タイプ 予めポジションの入力が不要なパル SCON-C ス列入力タイプ。動作パターンが複 すべての機能を1台に内蔵 雑/多数の場合や 速度等も自由に 変更したい場合に効果的です。 ACON-PL/PO PCON-PL/PO シリアル通信タイプ DeviceNetやCC-Link/こGateway ユニットを接続して使用するためのコン トローラです。コンパクトで低価格な為、 多数の軸を使う場合に効果的です。 ACON-SE PCON-SE PSEL SSEL プログラムコントローラ ASEL プログラムタイプ 最大2軸の動作が可能なプログラム コントローラです。補間動作が可能です ので、2軸組合せの塗布動作やパレ タイズ作業等のコントローラに最適です。

ASEL-C

簡単操作で高機能/メンテナンスフリー/省エネルギー

■さまざまな機能を簡単な操作で実行可能

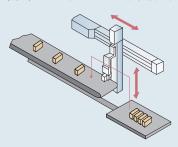
■3種類の動作パターン

装置の内容によって3種類の動作パターンを切り替えて使用することが出来ます。

【位置決め動作】

軸のスライダやロッドに取り付けたものを移動させ、±0.02mmの繰り返し精度で位置決めが可能です。

〈用途〉ワークの搬送、カメラの位置決め他

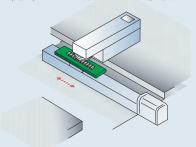


ピック&プレースユニットに使用

【ピッチ送り動作】

原点からの座標値で位置決めを行な うのでなく、現在のポジションを起点に 指定した距離を移動させる動作です。

〈用途〉 ストッカの昇降、パレットの移動他

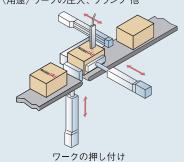


マーキング工程のワーク送り

【押し付け動作】

エアシリンダのように、ロッドをワークに押し付けた状態で保持し続けることが可能です。

〈用途〉ワークの圧入、クランプ 他



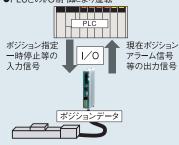
■3種類の位置決め方式

上位機器からコントローラへの入出力形態は3種類の中から選択可能です。

【ポジション移動】

電磁弁同様、信号のON/OFFだけで 予め設定したポジションへ移動し ます。

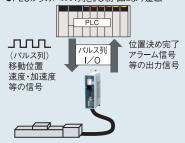
●PLCとのI/O制 御こより運転



【パルス列入力】

予め移動する先をコントローラに入力 しなくても、自由に移動位置、速度、 加速度を制御出来ます。

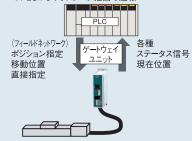
●PLCからのパルス列とI/O制 御により運転



【フィールドネットワーク】

DeviceNet やCC-Linkといったネットワーク経由で移動指示が出来ます。ポジション指定移動と座標値を直接指定して移動させる事が出来ます。

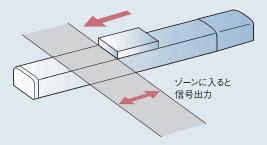
●PLCからネットワーク経由で運転



■ゾーン信号により任意の位置で信号出力

ゾーン信号はストロークの間で自由に範囲(ゾーン)を設定し、スライダがその範囲に移動すると信号を出力する機能です。塗布作業等で任意の位置で信号を出力したい場合等に効果的です。(最大2ゾーンまで出力可能)またポジション毎に設定出来るPゾーン信号を新たに設定。出力信号は共通ですが、最大256点のゾーン範囲が設定可能です。

■ゾーン信号



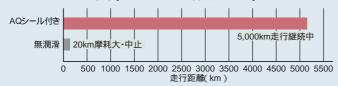
AQシールにより長期メンテナンスフリーを実現

AQシールは潤滑油を樹脂で固形化した潤滑部材を使用した潤滑ユニットです。 AQシールをガイド及びボールネジの表面(鋼球転動面)に押し当てることで潤滑油が供給され、グリースとの併用による相乗効果で、長期のメンテナンスフリーが可能となります。

ガイド寿命(AQシールの有無による)



ボールネジの寿命(AQシールの有無による)

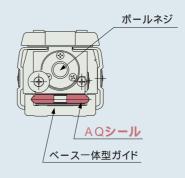


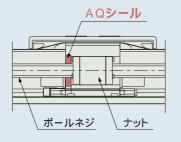
AQシールの効果

面倒なグリスアップの回数を極限まで減少させます。 (グリースとの併用で走行5,000km又は3年のメンテナンスフリーを実現)

装置の構造上、グリスアップが困難な場所に効果的です。

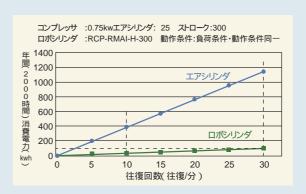
余分なグリースが必要ありませんので、使用環境を汚しません。





ランニングコストはエアシリンダの1/3~1/10

エアシリンダは電気でコンプレッサを回して圧縮エアを作り、そのエアは配管を通ってエアシリンダに到達し直進力に変換されるため、エネルギー損失は大きくなります。これに対してロボシリンダは、電気で動作するモータの回転力をメカ的に直進力に変換するため、エネルギー損失は非常に小さくランニングコスト(電気代)で比較するとエアシリンダの1/3~1/10という結果が出ています(当社実験値)。



エアシリンダに比べて高い省エネ性能のロボシリンダですが、 さらに省エネ性能を高める2つの機能が追加となりました。

フルサーボ制御方式

RCP2シリーズに搭載されているパルスモータの、停止時の電流値を1/2~1/4に低減させるモードです。 待機位置での停止時間が長い場合に、消費電力を抑えるのに効果的です。

自動サーボOFF方式

位置決め完了後一定時間経過後自動的にサーボOFF状態になります。サーボOFF状態では保持電流が流れませんので、消費電力を抑えることが出来ます。(サーボOFF状態で外力がかからないことが必要条件です)

製品体系

					エー	タ			
シリーズ	特長	モータ種類	タイプ (掲載頁)	外観	速度		押付力	価格	
ERC2	コントローラを 本体に内蔵し、	24V	スライダ タイプ (P3)						
series	簡 単 操 作 と 超低価格を実現	パルスモータ	ロッド タイプ (P7)						
RCP2	パルスモータを サーボ制御する	24V	スライダ タイプ (P21)						
series		価格 パルスモータ	ロッド タイプ (P105)						
RCA	24Vサーボモー 夕搭載により、	24V	スライダ タイプ (P49)						
series	コンパクト且つ 低価格を実現	サーボモータ	ロッド タイプ (P125)						
RC\$2	高出力のサーボ モータ搭載によ	200V	スライダ タイプ (P73)						
series	以 高い搬送能力を発揮	サーボモータ	ロッド タイプ (P153)						

(注1) ERC2型式のI/Oタイプの記号です。

				対応コン	トローラ			
項目	仕 様	項目	ポジショナー タイプ	電磁弁 タイプ	パルス列 タイプ	シリアル通信 タイプ	プログラム 動作タイプ	
ストローク	50~600mm(50mm每)	型式	NP/PN	(注1)		SE (注1)		
最大水平可搬	~ 20kg	最大位置決め点数	16点	3点		64点		
最大垂直可搬	~ 10kg	最大接続軸数	1	軸		1軸		
最高速度	~ 600mm/s	電源電圧	DC2	24V		DC24V		
ストローク	50~300mm(50mm每)			//		~/		
最大水平可搬	~ 55kg(外付ガイド使用時)	外観						
最大垂直可搬	~ 25kg	(掲載頁)						
最高速度	~ 600mm/s			(P295)		(P295)		
ストローク	50~1200mm(50mm每)	型式	PCON-C/CG	PCON-CY	PCON-PL/PO	PCON-SE	PSEL	
最大水平可搬	~ 55kg	最大位置決め点数	512点	3点	(-)	64点	1500点	
最大垂直可搬	~ 20kg	最大接続軸数		1	2軸			
最高速度	~ 1500mm/s	電源電圧		DC	24V		DC24V	
ストローク	50~300mm(50mm每)							
最大水平可搬	~ 300kg(外付ガイド使用時)	外観	4					
最大垂直可搬	~ 150kg	(掲載頁)						
最高速度	~ 458mm/s		(P305)	(P305)	(P305)	(P305)	(P335	
ストローク	50~600mm(50mm每)	型式	ACON-C/CG	ACON-CY	ACON-PL/PO	ACON-SE	ASEL	
最大水平可搬	~ 12kg	最大位置決め点数	512点	3点	(-)	64点	1500点	
最大垂直可搬	~ 6kg	最大接続軸数		1軸				
最高速度	~ 800mm/s	電源電圧		DC	24V		DC24V	
ストローク	50~300mm(50mm每)				_22		q	
最大水平可搬	~ 18kg(外付ガイド使用時)	外観	1					
最大垂直可搬	~ 6.5kg	(掲載頁)			a -			
最高速度	~ 600mm/s		(P315)	(P315)	(P315)	(P315)	(P345	
ストローク	50~1000mm(50mm每)	型式		sco	N-C		SSEL/XSEL	
最大水平可搬	~ 60kg	最大位置決め点数	512点	3点/7点	(-)	64点	1500点/4000点	
最大垂直可搬	~ 12kg	最大接続軸数		1	軸		2軸/6軸	
最高速度	~ 1000mm/s	電源電圧		AC100	0/200V		AC100V AC200V	
ストローク	50~300mm(50mm每)							
最大水平可搬	~ 60kg(外付ガイド使用時)	外観		ē			(P355	
最大垂直可搬	~ 19.5kg	(掲載頁)		Ajecey 2				
最高速度	~ 800mm/s				(P325)		(P365	
 	しこの仕様の数位は 機経る対応し	ホスナのスかくこ	ロープ機経中の日本:	7	ナナのマプンキエナ			

上記の仕様の数値は一機種で対応出来るものでなく、シリーズ機種中の最大スペックを記載していますのでご注意下さい。

製品シリーズ説明 ERC2/RCP2

ERC2 series

コントローラを本体に内蔵した コントローラー体型超低価格アクチュエータ



特長

1 コントローラ内蔵により配線の手間が減少

専用ケーブルをPLCとDC24V電源に接続すればすぐに動作出来ます。またシリアル専用タイプとゲートウェイユニットを使用すれば、簡単にフィールドネットワークにも接続出来ます。

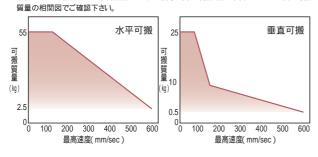
2 コントローラの設置スペースが不要になり、制御盤の小型化が可能制御盤を小型化することで、大幅なコストダウンが可能になります。

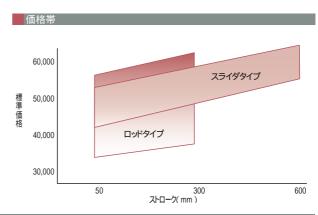
3 コントローラ込みで超低価格を実現

構成部品の徹底的な見直しにより、従来に比べ20%以上のコストダウンを実現しました。

スペック

ERCシリーズは下グラフの斜線部の条件の範囲でご使用いただけます。 下記グラフは目安ですので、各機種の正確な最高速度と可搬質量は、各ページの速度と可搬





対応コントローラ

内蔵コントローラ

前 - 13 ロボシリンダ 総合カタログ

RCP2 series

パルスモータをサーボ制御することで、



特長

1 豊富なバリエーション

スライダタイプ、ロッドタイプ、ベルト駆動タイプ、高推力タイプ、グリッパタイプ、ロータリタイプ等用途に応じた様々な機種 を揃えています。

2 パルスモータの特性を生かした強い押し付け力

低速で高トルクを発生するパルスモータの特性から、小型で強い押し付けが可能になりました。

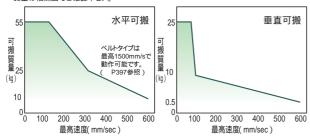
3 コントローラはさまざまな制御方式に対応

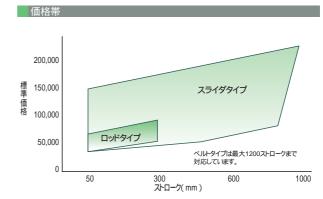
ポジショナー、パルス列入力、シリアル通信、エアシリンダ互換、プログラム動作等、さまざまな制御で動作が可能です。

スペック

RCP2シリーズは下グラフの斜線部の条件の範囲でご使用いただけます。 下記グラフは目安ですので、各機種の正確な最高速度と可搬質量は、各ページの速度と可搬

質量の相関図でご確認下さい。



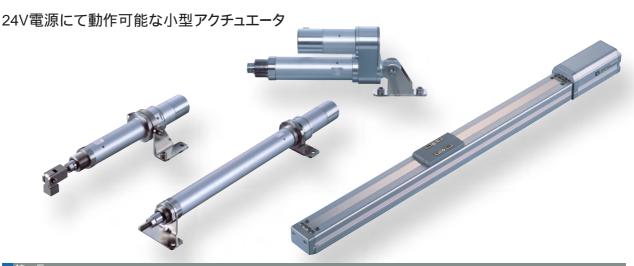


対応コントローラ

外	観					
名	称	ポジショナータイプ	電磁弁タイプ	パルス列タイプ	シリアルタイプ	プログラムタイプ
型	式	PCON-C	PCON-CY	PCON-PL / PO	PCON-SE	PSEL-C
位置決	め点数	最大512点	3点	(-)	64点	1500点
掲載・	ページ		P3	305	•	P335

製品シリーズ説明 RCA/RCS2

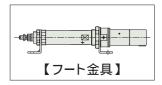
RCA series



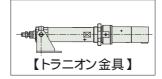
特長

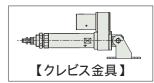
1 エアシリンダと同様の各種取付金具を設定

フート、トラニオン、クレビスといったエアシリンダと同じ本体取付金具をオプション設定しました。

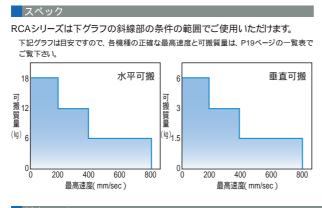


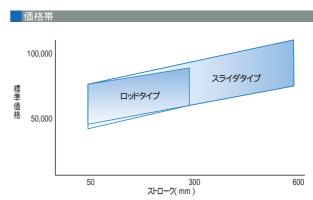






- 2 モータ取付方法は、カップリング、ビルトイン(直結) 折返しの3タイプから選択 メンテナンス性、取り付けスペース等を考慮し、モータ取付方式を3タイプから選択可能にしました。
- 3 原点確認センサ(オプション) 原点復帰が確実に行なわれたかをチェックするセンサをオプション設定しました。





対応コントローラ

外	観	the state of the s			a	
名	称	ポジショナータイプ	電磁弁タイプ	パルス列タイプ	シリアルタイプ	プログラムタイプ
型	式	ACON-C	ACON-CY	ACON-PL / PO	ACON-SE	ASEL-C
位置法	やめ点数	最大512点	3点	(-)	64点	1500点
掲載	ページ		P3	15		P345

前 - 15 ロボシリンダ 総合カタログ

RCS2 series

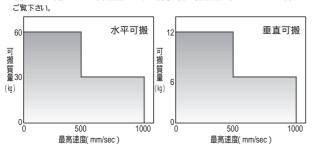


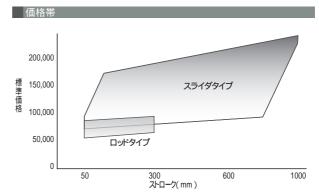
特 長

- 1 最高速度1,000mm/s、最大可搬60kg、最大ストローク1,000mm 高出力サーボモータを搭載していますので、中量物の高速搬送も可能です
- 2 XSELコントローラ使用により3軸以上の組合せも可能 最大6軸まで制御可能なXSELコントローラが使用出来ますので、多軸組合せや単軸/直交ロボットとの組合せも可能です。
- 3 モータ取付方式は、カップリング、ビルトイン(直結)折返しの3タイプから選択(一部機種除く)メンテナンス性、取付スペース等を考慮し、モータ取付方式を3タイプから選択可能にしました。

スペック

RCP2シリーズは下グラフの斜線部の条件の範囲でご使用いただけます。 下記グラフは目安ですので、各機種の正確な最高速度と可搬質量は、P19ページの一覧表でご覧下さい。





対応コントローラ

外	観		dan -				
名	称	ポジショナータイプ	電磁弁タイプ	パルス列タイプ	シリアルタイプ	プログラムタイプ	プログラムタイプ
型	式		SCC	N-C		SSEL-C	X-SEL-
位置決	め点数	最大512点	3点/7点	(-)	64点	1500点	4000点
掲載・	ページ		P3	25		P355	P365

ロボシリンダの標準選定方法

ロボシリンダの標準選定を行なうには、 下記の手順で進めてください。

右のチャートにて、

アクチュエータ形状

方向/用途

タイプ選択

の順番で、希望する条件に近い機種を選定し、

の仕様一覧表のページをご覧ください。

仕様一覧表では、各シリーズ(ERC2/RCP2/RCA/RCS2) の機種がタイプ毎に列記されていますので、

速度(移動する時間から算出)

可搬質量(搬送可能な重さ)

押し付け力 / 推力

コントローラの電源(DC24V/AC100V/AC200V) をご確認いただき。仕様を満たしていれば該当ページ をご覧ください。

該当ページでは、詳細スペック、外形寸法図、及びコ ントローラ情報が掲載されていますので、使用条件 のご確認をお願いします。

特にERC2/RCP2の2シリーズは、搭載しているパル スモータの特性上、速度が上がると可搬質量は低 下しますので、希望する速度と可搬質量の両方が満 たされているかをグラフでご確認ください。

機種選定の途中で該当する機種がなかったり、 不明点がある場合は、お気軽にお問合せ下さい。

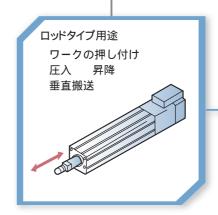
アイエイアイお客様センター"エイト"

朝8時から夜8時まで安心サポート!

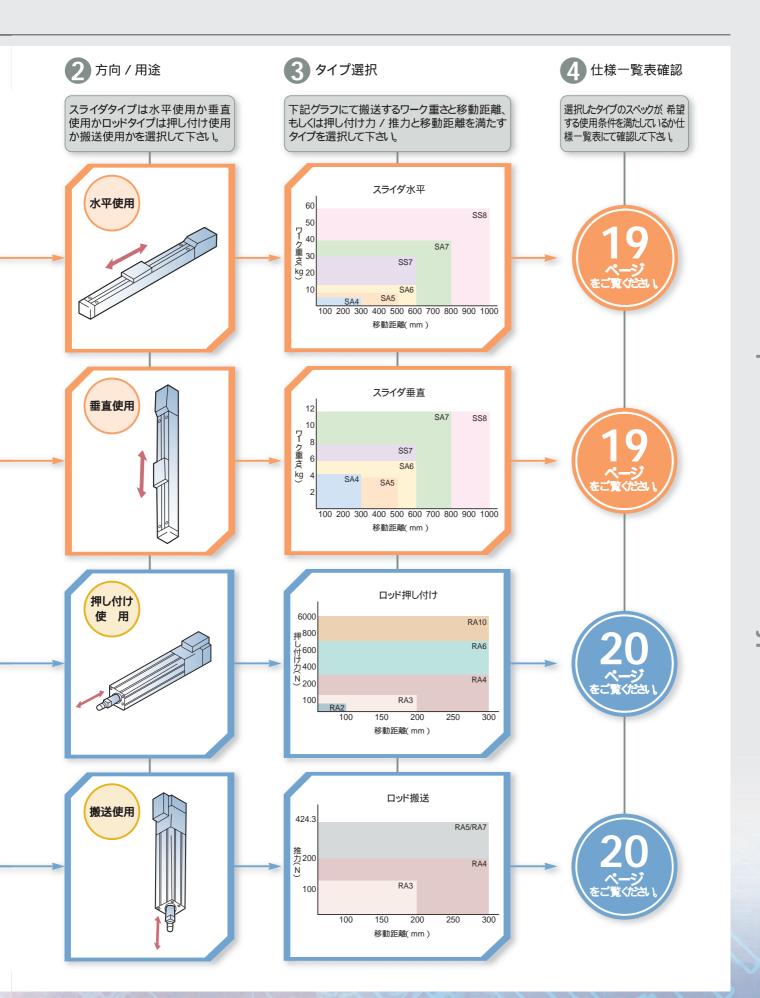
E 0800-888-0088

79/--3-1/ (國際時期) 「AX.0800-888-0099 (受付時間) 月〜金 8:00AM〜8:00PM ± 9:00AM〜5:00PM (祝祭日、年末年始、春季、夏季の休業日を除く)

1 アクチュエータ形状選定 ご使用になる用途に応じて スライダタイプかロッドタイプを 選択して下さい。 スライダタイプ用途 治具やワークの位置決め 製品の搬送



前・ ロボシリンダ 総合カタログ



ロボシリンダ 総合カタログ

アクチュエータスペック一覧表

スライダタイプ

タイプ		最大速度(mm/sec) 字がストローク別の最大速度になります。	最可搬	大質量	エンコーダ	コントローラ 入力電源	型式	掲載 ページ
917		050055060070080090010001100120	水平	垂直 (kg)	種別	入力電源	至八	ページ
	665		4	1 1			RCA-SA4C20-10-***	
SA4	330		6	2.5		DC24V	RCA-SA4C20-5-***	P49
	165		8	-	インクリ	DOZTV	RCA-SA4C20-2.5-***	1 40
250	665		4	1	アプソ		RCS2-SA4C20-10-***	
	330		6	2.5		AC100V	RCS2-SA4C20-5-***	P73
*	165		8	4.5		AC200V	RCS2-SA4C20-2.5-***	173
	600		4	1			RCP2-SA5C-I-42P-12-***	
SA5	300		8	_	インクリ		RCP2-SA5C-I-42P-6-***	P21
			_		1270			PZI
	150	700	8	4.5		DC24V	RCP2-SA5C-I-42P-3-***	
	800	760	4	1			RCA-SA5C20-12-***	D
	400	380	8	2			RCA-SA5C20-6-***	P51
	200	190	12	4	インクリ		RCA-SA5C20-3-***	
	800	760	4	1	アプソ	AC100V	RCS2-SA5C20-12-***	
	400	380	8	2		AC200V	RCS2-SA5C20-6-***	P75
	200	190	12	4			RCS2-SA5C20-3-***	
CAC	600	515	6	1.5			ERC2-SA6C-I-PM-12-***	
SA6	300	255	12	3			ERC2-SA6C-I-PM-6-***	P3
	150	125	12	6	インクリ		ERC2-SA6C-I-PM-3-***	
	600	540	6	1.5	'		RCP2-SA6C-I-42P-12-***	
	300	270	12	3		DC24V	RCP2-SA6C-I-42P-6-***	P23
The second	150	135	12	6			RCP2-SA6C-I-42P-3-***	
-	800	760 640 540	6	1.5			RCA-SA6C30-12-***	
	400	380 320 270	12	3			RCA-SA6C30-6-***	P53
4	200	190 160 135	18	6	インクリ		RCA-SA6C30-3-***	
	800	760 640 540	6	1.5	アプソ		RCS2-SA6C30-12-***	
	400	380 320 270	12	3	1	AC100V	RCS2-SA6C30-6-***	P77
	200	190 160 135	18	6		AC200V	RCS2-SA6C30-3-***	
	450 400		10	2.5			ERC2-SA7C-I-PM-16-***	
SA7	250		20	5			ERC2-SA7C-I-PM-8-***	P5
	125		20	10			ERC2-SA7C-I-PM-4-***	
	533	480	35	5	インクリ	DC24V	RCP2-SA7C-I-56P-16-***	
The state of the s	266	240	40	10			RCP2-SA7C-I-56P-8-***	P25
	133	120	40	15			RCP2-SA7C-I-56P-4-***	. 20
	800	640 480	12	3			RCS2-SA7C60-16-***	
	400	320 240	25	-		AC100V	RCS2-SA7C60-8-***	P79
	200	160 120	40	12	アブソ	AC200V	RCS2-SA7C60-4-***	1 7 5
	600	470	30	4			RCP2-SS7C-I-42P-12-***	
SS7	300	230	30	8	イカロ	DC24V	RCP2-SS7C-I-42P-6-***	P27
90	150	115	30	12	1275	DC24V	RCP2-SS7C-I-42P-3-***	121
	600		_		A.5U	4040014		
	300	470	15	4	アプソ	AC100V AC200V	RCS2-SS7C60-12-***	P81
		230	30	8	7 7 7	AC200V	RCS2-SS7C60-6-***	DO 4
SS8	1200 750	1000 800 750 750	20	3			RCP2-HS8C-I-86P-30-***	P31
	666 600	625 515	40	5	インクリ	DC24V	RCP2-SS8C-I-56P-20-***	
	333 300	310 255	50	12			RCP2-SS8C-I-56P-10-***	P29
	165 150	155 125	55	20			RCP2-SS8C-I-56P-5-***	
	1000	960 765 625 515	20	4			RCS2-SS8C100-20-***	
	500	480 380 310 255	40	8		AC100V	RCS2-SS8C100-10-***	P83
	1000	960 765 625 515	30	6	アプソ	AC200V	RCS2-SS8C150-20-***	
	500	480 380 310 255	60	12			RCS2-SS8C150-10-***	
BA6/BA7		1000	4	_	イノクロ	DC24V	RCP2-BA6-I-42P-54-***	P45
		1500	8	-	' '	2 324 7	RCP2-BA7-I-42P-54-***	P47

ストロークと最大速度の帯の中の の数字は、垂直使用の場合です。

■ロッドタイプ

タイプ	ストローク (mm) と最大速度 (mm/sec) **帯がストロークを表し、帯の中の数字がストローク別の最大速度になります。	定格推力	最大 押付力	最可搬	大 質量	エンコーダ	コントロ ー ラ 入力電源	型式	掲載 ページ
7.1	50 100 150 200 250 300 350 400 450 500 550 600	(N)	(N)	水平 (kg)	垂直 (kg)	型 列	人力電源		ヘーシ
RA2	25	_	100	7	2.5	インクリ	DC24V	RCP2-RA2C-I-20P-1-***	P105
240	187	_	73.5	15	6	インクロ	DC24V	RCP2-RA3C-I-28P-5-***	P107
RA3	114	_	156.8	30	10		D024V	RCP2-RA3C-I-28P-2.5-***	1 107
1	500	36.2	_	4	1.5			RCA-RA3C-I-20-10***	
X///	250	72.4	_	9	3	インクリ	DC24V	RCA-RA3C-I-20-5-***	P125
-	125	144.8	_	18	6.5			RCA-RA3C-I-20-2.5***	
	458 458 350	_	150	25	4.5			RCP2-RA4C-I-42P-10-***	
RA4	250 237 175	_	284	40	12	インクリ	DC24V	RCP2-RA4C-I-42P-5-***	P109
	125 (114) (118) 87	_	358	40	19			RCP2-RA4C-I-42P-2.5-***	
	600	18.9	_	3	1			RCA-RA4C-□-20-12-***	
	300	37.7	_	6	2			RCA-RA4C-□-20-6-***	
_	150	75.4	_	12	4		DCOAV	RCA-RA4C-□-20-3-***	D107
	600	28.3	_	4	1.5		DC24V	RCA-RA4C-□-30-12-***	P127
	300	56.6	_	9	3			RCA-RA4C-□-30-6-***	
	150	113.1	_	18	6.5	インクリ		RCA-RA4C-□-30-3-***	
10	600	18.9	_	3	1	アブソ		RCS2-RA4C-□-20-12-***	
	300	37.7	_	6	2			RCS2-RA4C-□-20-6-***	
	150	75.4	_	12	4		AC100V	RCS2-RA4C-□-20-3-***	
	600	28.3		4	1.5		AC200V	RCS2-RA4C-□-30-12-***	P153
	300	56.6	_	9	3			RCS2-RA4C-□-30-6-***	
	150	113.1	_	18	6.5			RCS2-RA4C-□-30-3-***	
	800 755	63.8	_	12	2			RCS2-RA5C-□-60-16-***	
RA5	400 377	127.5	_	25	5			RCS2-RA5C-□-60-8-***	
	200 188	255.1		_	-	5 インクリ	AC100V	RCS2-RA5C-□-60-4-***	
	800 755	105.8		15	3.5			RCS2-RA5C-□-100-16-***	P155
	400 377	212.7		30	9			RCS2-RA5C-□-100-8-***	
	200 188	424.3		60	18			RCS2-RA5C-□-100-4-***	
	600 500		78	25	4.5			ERC2-RA6C-I-PM-12-***	
RA6	300 250	_	157	40	12		DC24V	ERC2-RA6C-I-PM-6-***	P7
	150 125	_	304	40	18			ERC2-RA6C-I-PM-3-***	
5	450 <400>	_	240	40	5	インクリ		RCP2-RA6C-I-56P-16-***	
	210	_	470		17.5		DC24V	RCP2-RA6C-I-56P-8-***	P111
200	130	_	800	55	26		BOZTV	RCP2-RA6C-I-56P-4-***	
	450 (400)	_	220	40	5			ERC2-RA7C-I-PM-16-***	
RA7	250 (200)	_	441		17.5		DC24V		P9
	125	_	873	55	25		DOLIV	ERC2-RA7C-I-PM-4-***	
	600 505	85.3			2.5			RCS2-RA7AD-I-60-12-***	
<i>→</i>	300 250	169.5		20	7		AC100V	RCS2-RA7AD-I-60-6-***	
	150 125	340.1			15.0		AC200V	RCS2-RA7AD-I-60-3-***	P159
1/2	600 505	141.1		15		インクリ	AC100V	RCS2-RA7AD-I-100-12-***	1 100
AV ST	300 250				12.5		AC200V		
3000	800	283.2		_	3.5		7102001	RCS2-RA7AD-I-100-6-***	
	400	105.8					AC100V	RCS2-RA7BD-I-100-16-***	
		212.7		22	9		AC200V	RCS2-RA7BD-I-100-8-***	D161
	200	424.3	_	 	19.5		AO1001	RCS2-RA7BD-I-100-4-***	P161
	800	158.8		_	6.5		AC100V AC200V	RCS2-RA7BD-I-150-16-***	
	400	318.5	-		14.5		702000	RCS2-RA7BD-I-150-8-***	
RA10	250 (167)	_	1500	80		/\	DC0414	RCP2-RA10C-I-86P-10-***	D440
	125	_	3000			1ンクリ	DC24V	RCP2-RA10C-I-86P-5-***	P113
	63	_	6000	300	150			RCP2-RA10C-I-86P-2.5-***	

※ストロークと最大速度の帯の中の〈 〉の数字は、垂直使用の場合です。

アクチュエータスペック一覧表

アームタイプ / フラットタイプ

タイプ	ストローク(mm)と最大速度(mm/sec) 帯がストロークを表し、帯の中の数字がストローク別の最大速度になります。	推力	可搬		エンコーダ ・ 種別	コントロ - ラ 入力電源	型式	掲載ページ
	50 100 150 200 250 300 350 400 450 500 550 600 700 800 900	(N)	水平 (kg)	垂直 (kg)	1±//) () J = Ellist		
	330	39.2		2.5		DC24V	RCA-A4R20-10-***	P189
A4R	165	78.4		4.5	インクリ	DC24V	RCA-A4R20-5-***	F 109
	330	39.2		2.5	アブソ	AC100V	RCS2-A4R20-10-***	P195
	165	78.4		4.5		AC200V	RCS2-A4R20-5-***	P 195
	400	33.3		2		DC24V	RCA-A5R20-12-***	P191
A5R	200	65.7		4	インクリ	DC24V	RCA-A5R20-6-***	FIBI
	400	33.3		2	アブソ	AC100V	RCS2-A5R20-12-***	P197
	200	65.7		4		AC200V	RCS2-A5R20-6-***	F 197
	400	48.4		3		D0041/	RCA-A6R30-12-***	P193
A6R	200	96.8		6	インクリ	DC24V	RCA-A6R30-6-***	F 193
	400	48.4		3	アブソ	AC100V	RCS2-A6R30-12-***	P199
	200	96.8		6		AC200V	RCS2-A6R30-6-***	F 199
	800	63.8		2			RCS2-F5D60-16-***	
F5D	400	127.5		5			RCS2-F5D60-8-***	
	200	255.1		11.5	インクリ	AC100V	RCS2-F5D60-4-***	P201
	800	105.8		3.5	アブソ	AC200V	RCS2-F5D100-16-***	P201
	400	212.7		9			RCS2-F5D100-8-***	
	200	424.3		18			RCS2-F5D100-4-***	

グリッパタイプ

9.	イプ	;	ストロー	ク(mm)と最	大速度(mm/se	c)		最大 把持力	エンコーダ ・ 種別	コントローラ 入力電源	型式	掲載ページ
		10 14	19	20 40 (60) (80)	100	(120)	(200)	(N)	作里力以	八刀电临		7(-)
GRS	3	33.3							21		DC24V	RCP2-GRS-I-20P-1-10	P205
GRM	(HILL)	36.7							80		DC24V	RCP2-GRM-I-28P-1-14	P207
GR8	No.				(60)cpm)			45.1		AC100V AC200V	RCS2-GR8-I-60-5-***	P217
3ッ爪			200						18	インクリ	DC241/	RCP2-GR3LS-I-28P-30-19	P209
レバー式	798		200						51		DC24V	RCP2-GR3LM-I-42P-30-19	P211
3ッ爪	250	40			:				22		DC24V	RCP2-GR3SS-I-28P-30-10	P213
スライド式	131	50							102		DC24V	RCP2-GR3SM-I-42P-30-14	P215

ロータリタイプ

タイプ	摇動角度(度))と最高速度(度/sec)	最大 トルク	エンコーダ ・ 種別	コントローラ A カ電道	型式	掲載ページ
	300	330	(N·m)	1重ルリ	八刀电师		
RTB-20		600	1.1			RCP2-RTB-I-28P-20-330	P219
RTB-30		400	1.7		DC24V	RCP2-RTB-I-28P-30-330	P219
RTC-20		600	1.1		DC24V	RCP2-RTC-I-28P-20-330	P221
RTC-30		400	1.7	インクリ		RCP2-RTC-I-28P-30-330	PZZI
RT6	500		2.4		101001	RCS2-RT6-I-60-18-300	P223
RT6R	500		2.4		AC100V AC200V	RCS2-RT6R-I-60-18-300	P225
RT7R	500		0.764		A0200V	RCS2-RT7R-I-60-4-300	P227

クリーン対応タイプ

タイプ		と最大速度(mm/sec) 数字がストローク別の最大速度に 450 500 550 600 700 800 90	が なります。 可	最大[搬貨	量:	エンコーダ 種別	コントローラ 入力電源	型式	掲載ページ
SA4	665 330		4	4 6 2	1			RCACR-SA4C20-10-*** RCACR-SA4C20-5-***	P243
-	165			_	1.5	インクロ		RCACR-SA4C20-2 5-***	1 - 10
	665		4	4		アブソ	AC100V	RCS2CR-SA4C20-10-***	Doco
	330 165				2.5 1.5		AC200V	RCS2CR-SA4C20-5-*** RCS2CR-SA4C20-2.5-***	1 200

前 - 21 ロボシリンダ 総合カタログ

■クリーン対応タイプ

.	ストローク (mm) と最大返		最可納	大 質量	エンコーダ	コントローラ	#d-\$	掲載
タイプ	※帯がストロークを表し、帯の中の数字がストロ 50 100 150 200 250 300 350 400 450 500 5		7k 3V		種別	入力電源	型式	ページ
	600		4	1			RCP2CR-SA5C-I-42P-12-***	
SA5	300		8	2.5	インクリ		RCP2CR-SA5C-I-42P-6-***	P231
	150		8	4.5		D004)/	RCP2CR-SA5C-I-42P-3-***	
	800 760		4	1		DC24V	RCACR-SA5C-□-20-12-***	
	400 380		8	2			RCACR-SA5C-□-20-6-***	P245
	200 190		12	4	インクリ		RCACR-SA5C-□-20-3-***	
	800 760		4	1	アブソ	A C 1 0 0 \ /	RCS2CR-SA5C-□-20-12-***	
	400 380		8	2		AC100V AC200V	RCACR-SA5C-□-20-6-***	P255
	200 190		12	4		AC200V	RCACR-SA5C-□-20-3-***	
_	600	540	6	1.5			RCP2CR-SA6C-I-42P-12-***	
SA6	300	270	12	3	インクリ		RCP2CR-SA6C-I-42P-6-***	P233
And the second	150	135	12	6		DC24V	RCP2CR-SA6C-I-42P-3-***	
	800 760 6	40 540	6	1.5		DC24V	RCACR-SA6C 30-12-***	
	400 380 3	20 270	12	3			RCACR-SA6C-□-30-6-***	P247
9	200 190 1	60 135	18	6	インクリ		RCACR-SA6C-□-30-3-***	
	800 760 6	40 540	6	1.5	アブソ	AC100V	RCS2CR-SA6C-□-30-12-***	
	400 380 3	20 270	12	3		AC200V	RCACR-SA6C-□-30-6-***	P257
	200 190 1	60 135	18	6		710200V	RCACR-SA6C-□-30-3-***	
SA7	533 (400)	(480) (400)	25	5			RCP2CR-SA7C-I-56P-16-***	
SAI	266	240	30	10	インクリ	DC24V	RCP2CR-SA7C-I-56P-8-***	P235
19/10	133	120	30	15			RCP2CR-SA7C-I-56P-4-***	
	800	640 480	12	3	 インクリ	AC100V	RCS2CR-SA7C-□-60-16-***	
	400	320 240	25	6	アブソ	AC200V	RCS2CR-SA7C-□-60-8-***	P259
	200	160 120	40	12	, , , ,	710200V	RCS2CR-SA7C-□-60-4-***	
SS7	600	470	30	4			RCP2CR-SS7C-I-42P-12-***	
007	300	230	30	8	インクリ	DC24V	RCP2CR-SS7C-I-42P-6-***	P237
	150	115	30	12			RCP2CR-SS7C-I-42P-3-***	
	600	470	15	4	インクリ	AC100V	RCS2CR-SS7C-□-60-12-***	P261
	300	230	30	8	アブソ	AC200V	RCS2CR-SS7C-□-60-6-***	1 201
SS8	1200 (750)	1000 800 <750><750>	20	3			RCP2CR-HS8C-I-86P-30-***	P241
330	666 <500>	625 515 (500)(500)	40	5	インクロ	DC24V	RCP2CR-SS8C-I-56P-20-***	
	333 (300)	(310 (300) 255	50	12	' - ' /	0024	RCP2CR-SS8C-I-56P-10-***	P239
	165 <150>	(155) (150) 125	55	20			RCP2CR-SS8C-I-56P-5-***	
9	1000	960 765 625 515	20	4			RCS2CR-SS8C-□-100-20-***	
	500	480 380 310 255	40	8		AC100V	RCS2CR-SS8C-□-100-10-***	P263
	1000	960 765 625 515	30	6	アブソ	AC200V	RCS2CR-SS8C-□-150-20-***	1 203
	500	480 380 310 255	60	12			RCS2CR-SS8C-□-150-10-***	

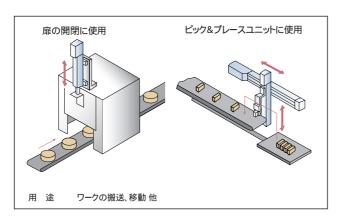
■防塵・防滴対応タイプ

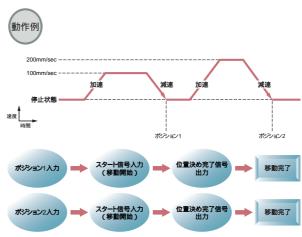
	11-17-17-17-17-17-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-								
タイプ	ストローク(mm)と最大速度(mm/sec) ※帯がストロークを表し、帯の中の数字がストローク別の最大速度になります。		最大 押付力	可搬	大 質量	エンコ ー ダ 種別	コントローラ	型式	掲載ページ
	50 100 150 200 250 300 350 400 450 500 550 600 650 700	(N)	(N)	水平 (kg)	垂直 (kg)	作生かり	八刀电源		-\->
SA16	180	_	不可	25	_	インカロ	DC24V	RCP2W-SA16C-I-86P-8-***	P271
	133	_	不可	35	_		D024V	RCP2W-SA16C-I-86P-4-***	12/1
RA4	450 <250> (250) (250) (250)	_	150	25	4.5			RCP2W-RA4C-I-42P-10-***	
	190 190 175	_	284	40	12	インクリ	DC24V	RCP2W-RA4C-I-42P-5-***	P273
A	125 (115) 115 85	_	358	40	19			RCP2W-RA4C-I-42P-2.5-***	
RA6	320 <265>	_	240	40	5			RCP2W-RA6C-I-56P-16-***	
	200	_	470	50	17.5	インクリ	DC24V	RCP2W-RA6C-I-56P-8-***	P275
A	100	_	800	55	26			RCP2W-RA6C-I-56P-4-***	
RA10 🗻	250 <167>	_	1500	80	80		RCP2W-RA10C-I-86P-10-		
	125	_	3000	150	100	インクリ	DC24V	RCP2W-RA10C-I-86P-5-***	P277
200	63	_	6000	300	150			RCP2W-RA10C-I-86P-2.5-***	
RA3	500	36.2	_	4	1.5			RCAW-RA3 -I-20-10-***	P279
	250	72.4	_	9	3	インクリ	DC24V	RCAW-RA3 -I-20-5-***	
1	125	144.8	_	18	6.5			RCAW-RA3 - I-20-2.5-***	
RA4	600	18.9	_	3	1			RCAW-RA4	
	300	37.7	_	6	2		インクリ アブソ AC100V	RCAW-RA4	P281
	150	75.4	_	12	4	インクリ		RCAW-RA4□-□-20-3-***	
S. C.	600	28.3	<u> </u>	4	1.5	アブソ		RCS2W-RA4 30-12-***	
-	300	56.6	_	9	3			RCS2W-RA4 30-6-***	P283
	150	113.1	_	18	6.5		AC200V	RCS2W-RA4□-□-30-3-***	

基本機能

動作パターン1 位置決め動作

軸のスライダやロッドに取り付けたものを移動させ、± 0.02mmの繰り返し精度で位置決めが可能です。





特長

最大512点の多点位置決めが可能。 速度、加減速がポジション毎に設定が可能。 位置決め幅の設定により、位置決め完了信号を 指定ポジション手前の任意の位置で出力することが可能。 加速度と減速度を別々に設定が可能。 移動中、停止せずに速度の変更が可能。

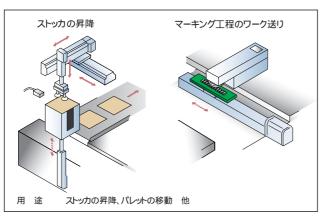
ポジションデータテーブル

(ティーチングボックスまたはパソコンソフトにて設定します)

No.	位置 (mm)	速度 (mm/sec)	加速度 (G)	減速度 (G)	押し付け (%)	位置決め幅 (mm)
1	100	100	0.3	0.3	0	10
2	200	200	0.3	0.3	0	20

動作パターン2 ピッチ送り機能(インクリメンタル機能)

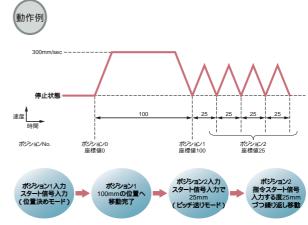
原点からの座標値で位置決めを行う他に、現在のポジションを起点に指定した距離を移動させることが出来ます。



特長

等ピッチ間隔の連続移動を行なう場合、ポジションを何点もとら なくても、ひとつのポジションデータで繰り返し移動が可能です。 ピッチ移動量はポジションデータテーブルで指定するだけです ので簡単です。

> (ティーチングボックスの場合) ピッチ送りモード時に = が表示されます。



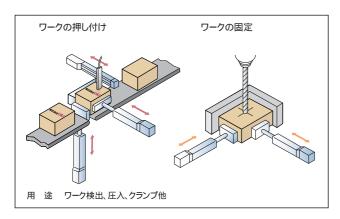
ポジションデータテーブル

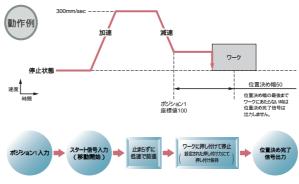
(ティーチングボックスまたはパソコンソフトにて設定します)

- 3	(· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								
No.		位置	速度	加速度	減速度	押し付け	位置決め幅		
	INO.	(mm)	(mm/sec)	(G)	(G)	(%)	(mm)		
	1	100	300	0.3	0.3	0	0.1		
	2 -	25	300	0.3	0.3	0	0.1		
	4								

動作パターン3 押し付け動作

エアシリンダの様に、ロッドをワーク等に押し付けた状態で保持し続けることが可能です。

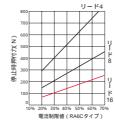




特長

ワークに押し付けた時点で位置決め 完了信号を出力しますので、ゾーン 信号と組み合わせることでワークの 判別等に使用出来ます。

ワークを押す力(押し付け力)は、ポジションデータテーブルの設定値を変更する事で、調整がが可能です。



ポジションデータテーブル

(ティーチングボックスまたはパソコンソフトにて設定します)

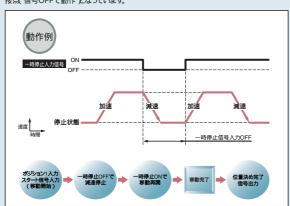
No.	位置	速度	加速度		押し付け	位置決め幅
	(mm)	(mm/sec)	(G)	(G)	(%)	(mm)
1	100	300	0.3	0.3	50	50



停止時押付力の精度につきましては保証しておりません。あくまで目安 となります。押付力が小さ過ぎますと、摺動抵抗等により、押し付け誤 動作する可能性がありますのでご注意下さい。

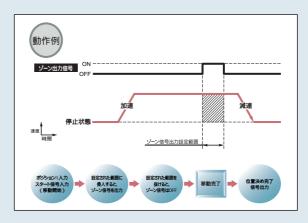
一時停 | | 入力 移動中、外部信号によりスライダが減速停止します。

周辺機器とのインターロッグ、干渉防止)の設定により、一時停止入力が切れると減速停止 します。一時停止がつながると、残りの移動を再開します。尚、安全上の観点から信号はB 接点(信号OFFで動作)となっています。



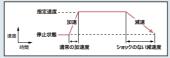
ゾーン出力 設定された範囲にスライダが進入すると信号を出力

移動中、任意の位置、範囲はパラメータで設定 ア信号を出力することが可能なため、危険エリアの設定及びタクト短縮等の用途にご使用頂けます。



加速度と減速度を別々に設定が可能

ロボシリンダの加速と減速の設定は ボジションデータテーブルで行います。 加速と減速が別々に設定可能となり、停止時のみショックのないかっくり とした減速が可能になりました。



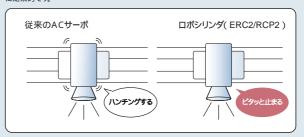
ポジションデータテーブル

(ティーチングボックスまたはパソコンソフトにて設定します)

'	(ライーナンナルランスなだはパンコンフントにて設定しより)								
	No.	位置	速度	加速度	減速度	押し付け	位置決め幅		
	INO.	(mm)	(mm/sec)	(G)	(G)	(%)	(mm)		
Ī	1	300	100	0.3	0.01	0	0.1		
	2			0.3	0.01	0	0.1		

停止中の微振動がありません(ERC2/RCP2)

従来のサーボモータに存在する停止時の微振動がありませんので、カメラを積んでの測定等に効果的です。



基本動作は移動位置(ポジション)を番号で指定

ロボシリンダの動作パターンには、「位置決め動作」、「ピッチ送り動作」、「押し付け動作」の3種類があります。 また位置決め動作の中にも、単純な3点移動からネットワーク経由でデータを送って移動させる方法やパルス 列制御等さまざまな方式を用意しておりますので、簡単な制御から高度な制御まで自由に選択が可能です。

位置決め動作

コントローラに入力した複数の移動 位置(ポジション)に、外部からの I/Oの指示で自由に移動させること が出来ます。

ピッチ送り動作 (インクリメンタル動作)

通常は原点からの座標値で移動位 置を決めて移動させますが、現在停 止している位置を基点に、指定した 距離を移動させることが出来ます。

押し付け動作

エアシリンダの様に、ロッドをワーク に押し付けた状態で保持し続ける ことが出来ます。

ポジショナータイプ

移動位置(ポジション)の番号を指定してスタート 信号を入力すると移動を行なうタイプです。

電磁弁タイプ

エアシリンダの電磁弁と同様、ポジション割付 信号をONすれば移動を行なう簡単タイプです。

パルス列制御タイプ

PLCや位置決めユニットから、パルス列で自由 に動作が可能なタイプです。

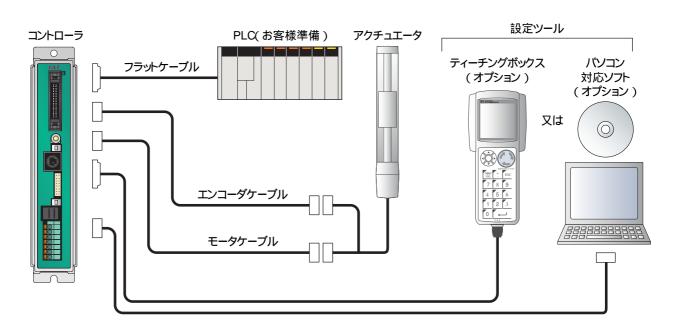
座標値指定移動タイプ

DeviceNet、CC-Link経由で、PLCから移動位 置の座標値、速度、加速度等を指定して移動可 能なタイプです。(ゲートウェイユニットが必要です)

プログラム動作タイプ

コントローラに入力されたプログラムで、動作 から外部との通信等すべてを行なうことが出来 ますのでPLC等の指令機器が不要になります。

ロボシリンダの基本システム構成



するだけの簡単操作

ポジションデータ説明

コントローラには下記の内容のポジションデータが入力され、表の最左列のNo.の番号を入出力信号から指定することで入力された位置(座標値)、速度、加速度、減速度でアクチュエータが移動を行ないます。

No	位 [mm]	速 度 [mm/s]	加速度 [G]	減速度 [G]	押付け [%]	しきい[%]	位置決め幅 ^[mm]	ゾーン - [mm]	ゾーン+ [mm]		インクリ メンタル	指令 モード	停止 モード
0	50.00	100.00	0.30	0.30	0	0	0.10	0.00	0.00	0	0	0	0
1	100.00	500.00	0.30	0.10	0	0	0.10	10.00	20.00	0	0	0	0
2	10.00	100.00	0.30	0.30	0	0	0.10	0.00	0.00	0	1	0	0
3													

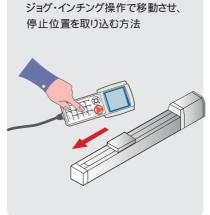
ポジションNO.	外部から指定する移動位置の番号です。
位 置	移動位置の座標値 原点からの距離 を表します。
速度	移動位置に動く際の設定速度を表します。
加速度	停止状態から移動を開始した際に、設定速度まで 到達する加速の度合いを表します。単位はGで、1G が9,800mm/s²(1秒で9,800mm/sに到達する加 速度となります。
減 速 度	移動状態から停止する際の減速の度合いを表します。単位は加速度と同じGで表されます。
押付け	押し付け動作時の押し付け力(アクチュエータのロッドで押す力を最大押し付け力に対する%で表します。
しきい	押し付け動作で圧入作業を行なう場合、正常な圧入がされたかを確認するための電流設定値です。しきいの数値の電流値を超えると信号が出力するため、しきいの信号が出た後に位置決め完了信号が出れば正常に圧入が行なわれたと判断出来ます。本機能はPCON・CFコントローラ、近日発売)のみ有効な機能です。

位置決め幅	位置決め動作時は、移動完了位置の何mm手前で位置決め完了信号をだすかを設定するのに使用し、押し付け動作時は押し付け動作の範囲を表します。
ポジションゾーン	スライダ、またはロッドが移動中、ゾーンの設定範囲に入ると信号を出力することが出来ます。本来のゾーン信号は出力範囲をパラメータで設定し、設定範囲及び出力信号共最大2点ですがボジションデータ上のゾーン信号は、各ボジション毎に設定可能で最大512点まで設定出来ます。但し出力信号は全て共通1点で、各ポジションのゾーン設定範囲はそのポジションに移動する場合のみ有効になります。
加減速モード	加減速動作の設定に使用します。 (ACON/SCONのみ有効)
インクリメンタル	ピッチ送り動作を行なう場合に入力します。 (0:位置決め動作、1:ピッチ送り動作)
指令モード	未使用
停止モード	停止時の節電方法の設定内容を表します。

目標位置(ポジション)の作成方法

ポジションは、以下の3通りの方法で入力可能です。



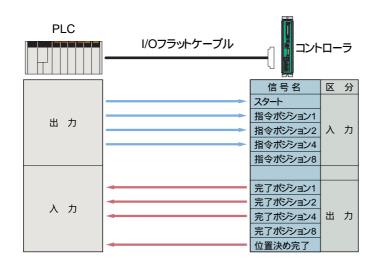


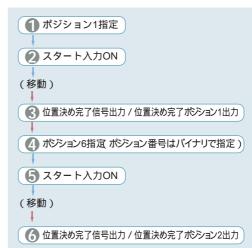


位置決め機能詳細

ポジショナーモード

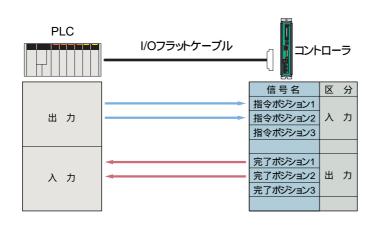
基本的な位置決め動作方法です。ポジションデータに座標値、速度、加減速度を入力し、PLCからポジション 番号をI/O(入出力信号)で指定することで、その番号の位置に指定された速度・加速度で移動します。





電磁弁モード

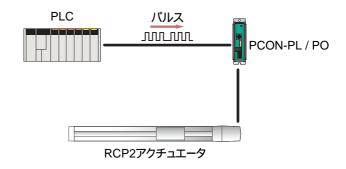
ポジショナーモードをさらに簡単にした動作方法です。ポジショナーモードと同様ポジション番号をPLCから指 定して移動を行ないますが、スタート信号は不要でポジションの番号をONすれば即その位置へ移動します。





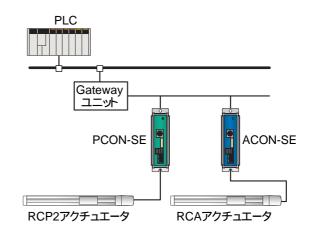
パルス列制御モード

PLCや位置決めユニットからのパルス列にて、アク チュエータの移動位置、速度、加速度を自由に制御 することが可能です。位置決め点数が多い場合や 他の装置の制御と合わせて、すべてをお客様の制 御で行いたい場合にご使用ください。



座標値指定移動モード

ゲートウェイユニットを使用してDeviceNet、CC-Link 等のフィールドネットワークに接続した場合、ポジション の座標値、速度、加減速度をPLCから直接送って移動 させることが出来ます。接続軸数や送信するデータの 量によって使用条件が変わってきますので、使用をご 検討の際は弊社営業までお問合せください。



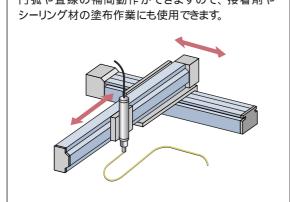
プログラム動作モード

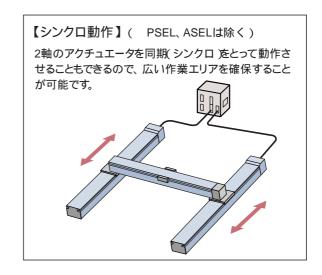
PSEL、ASEL、SSEL、XSELコントローラを使えば、プログラムでロボシリンダを動作させることができます。プログ ラムで動作させると、塗布作業等でX軸/Y軸の補間動作が必要な場合も簡単に動作ができます。 また、コントローラ単体で動作や外部との通信が可能になりますので、PLC等の指令装置が不要になり装置全体 のコストダウンが可能になります。

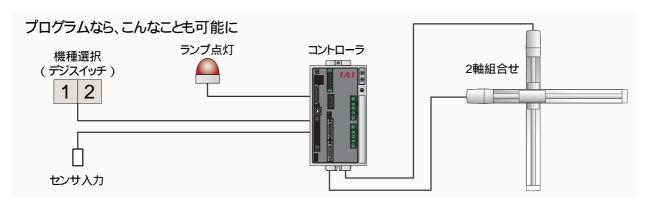
PSEL、ASEL、SSELは最大2軸まで、XSELは最大6軸まで同時動作が可能です。

【補間動作】

円弧や直線の補間動作ができますので、接着剤や

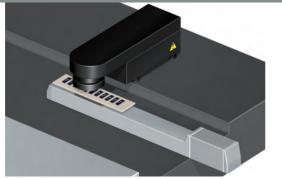






マーキング機





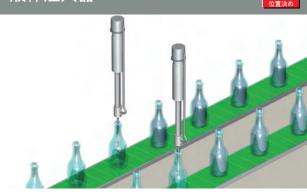
レーザーマーキング工程のワーク送りに ロボシリンダの「ピッチ送り」を使用します。

アクチュ ERC2-SA6 (P3)

内蔵 (P295)

液体注入器





シャンプーの容器にノズルを挿入して液体を注入しながらノズル を上昇させる装置。速度の調整をパルス列で制御。

アクチュ _{エータ} RCA-RA3C(P125)

ACON-PL(P315)

ベルトコンベアの移動





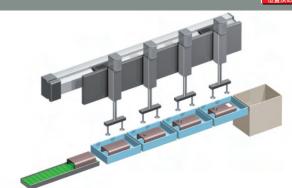
高速でワークの振分けが可能です。

アクチュ RCS2-SS8((P83)

SCON-C(P325)

部品のトランスファ装置





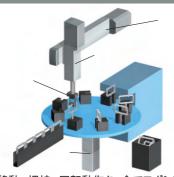
各工程へのトランスファ装置での上下の位置決めにロボシリンダ を使用し、コンパクトなラインを構築しています。

アクチュ RCA-RA4((P127)

ACON-CY(P315)

部品検査装置





水平・垂直移動、把持、回転動作を、全てロボシリンダで行なって います。又、コントローラをフィールドネットワークにつなぐ事で省配 線が可能になりました。

RCS2-RT6 RCP2-GRM RCP2-RA6C RCP2-SS8C

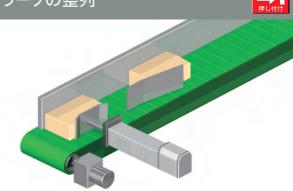
(P223) (P207) (P111) (P29)

コント

PCON-SE (P305) SCON-C (P325)

ワークの整列





押し付け動作にてワークを壁に押し付けて整列させます。

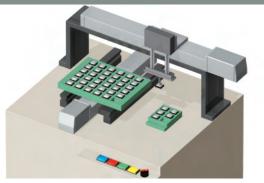
RCP2-RA4Q P109)

PCON-CY(P305)

ピック&プレース機







ロボシリンダをX軸、Y軸に使用した 低価格ピック&プレースユニットです。

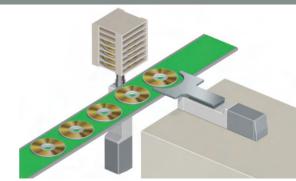
アクチュ RCA-SA5((P51)

ACON-C(P315)

ディスクのストッカ







ストッカの昇降にロボシリンダの「ピッチ送り」 ストッカのディスク挿入に「加減速機能」を使用します。

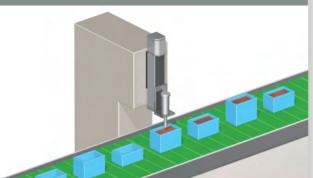
アクチュ RCP2-RA6C(P111) RCP2-SA6C (P23)

コントローラ

ACON-CY(P315)

充填装置





異なる高さの容器への充填にロボシリンダを使用。 複数ポジションの制御により、多品種に対応することが可能です。

ERC2-SA7Q P5)

内蔵 (P295)

動車部品ネジ検査装置





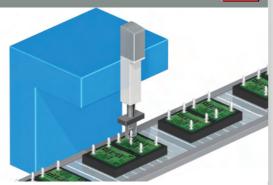
ネジ検査ラインにロボシリンダを多数軸利用して、ワークの位置 決め、検査時の位置決め、不良品の選別をします。 コントローラ はXSEL5軸を使用して全軸を1台で制御しています。

RCS2-RA5Q P155)

XSEL-P(P365)

スペーサ挿入装置





プリント基板のスペーサの挿入に ロボシリンダの「押し付け」動作を使用します。

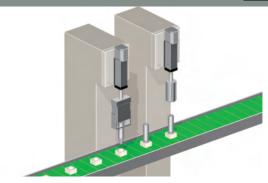
アクチュ RCP2-RA6C (P111) RCP2-GRS (P205)

PCON-C(P305)

圧入装置







樹脂部品の圧入組立にロボシリンダを使用。 組込みを"位置決め"で、圧入を"押し付け"動作で行います。

アクチュ RCP2-RA4C (P109) RCP2-RA6C (P111)

コントローラ

PCON-C(P305)

型式項目説明

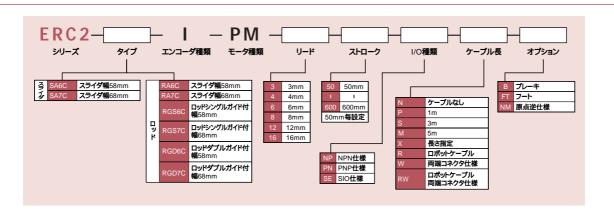
ロボシリンダ各シリーズの型式は下記の項目にて構成されます。 項目の内容については下記説明をご参照下さい。また項目の選択範囲(リード、ストローク等)はタイプ毎に異なり ますので、詳細は各タイプのページでご確認下さい。

項目内容説明

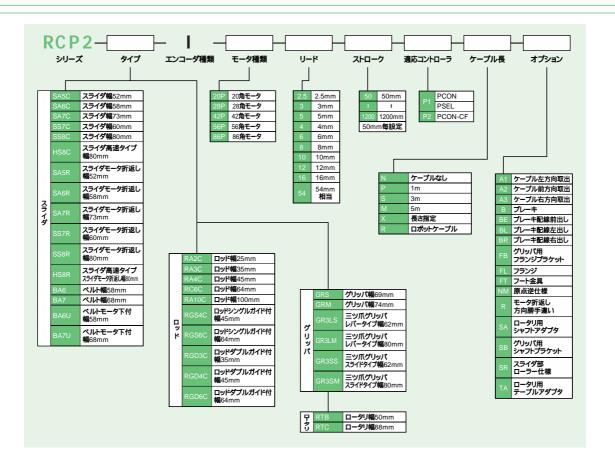
> →°	タンル ブのなわたまします					
タイプ	各シリーズの名称を表します。					
	種 類 材質 / ガイド 本体幅 本体幅モータ結合方法 例) SA5C					
	S(スライダ) A(アルミ) 2(幅25) ス(カップリング) ボ状:スライダ B(ベルト) S(スチール) 3(幅30) 女(幅40/42/45) 大(幅52/54/55) ス(幅552/54/55) ス(幅552/54/55) ス(幅558/64) ス(幅60/68) ス(幅75 ロッド35) ス(幅75 ロッド35) ス(幅80) エータ:カップリング仕様 F(フラット) 10(幅100) 16(幅158) 16(幅158) ス(塩15) ス(カップリング) ス(カップリング) ス(カップリング) 本体幅: 幅52mm モータ:カップリング仕様					
エンコーダ種別	アクチュエータに装着されているエンコーダが、「アプソリュートタイプ」が「インクリメンタルタイプ」がを表します。 A:アプソリュートタイプ 電源を落としてもスライダの現在位置を保持していますので、原点復帰が不要					
	なタイプです。					
	I: インクリメンタルタイプ 電源を落とすとスライダの位置データが消えてしまうため、電源を入れるたびに 原点復帰が必要なタイプです。					
モータ種類	アクチュエータに装着されているモータのW数を表示します。 ERC2シリーズの場合は、すべて「PM」表示となります。 RCP2シリーズはパルスモータですのでW数ではなくモータサイズ(20P=20角モータ を表示します。					
リード	ボールネジのリード(ボールネジが1回転した時にスライダが移動する距離 を表します。					
ストローク	アクチュエータのストローク(動作範囲 を表します。(単位はmmまたは度です)					
適応コントローラ (I/O種類)	接続可能なコントローラのタイプを表します。ERC2シリーズはコントローラ内蔵ですので、I/Q(入出力信号)の種類を表します。					
ケーブル長	アクチュエータとコントローラを接続するモータ・エンコーダケーブルの長さを表します。					
オプション	アクチュエータに装着されるオプションを表します。(詳細は技術資料P381-389をご参照下さい) 複数のオプションを選択される場合は、アルファベット順にご記入下さい。(例: A3-B-FT)					

ERC2シリーズ/RCP2シリーズ

ERC2 series

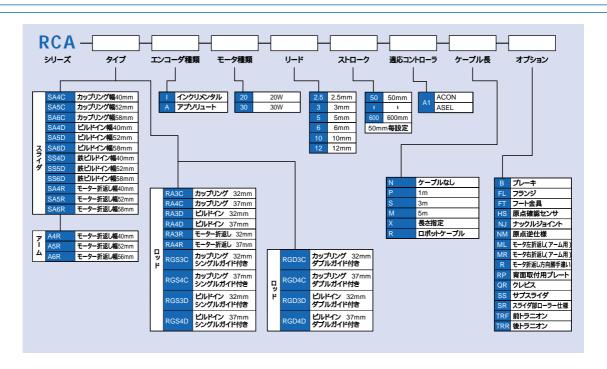


RCP2 series

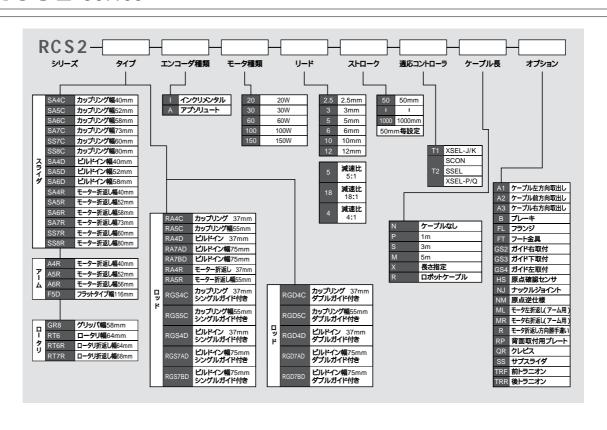


RCAシリーズ/RCS2シリーズ

RCA series

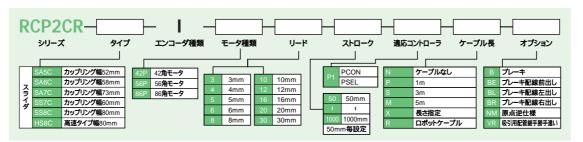


RCS2 series

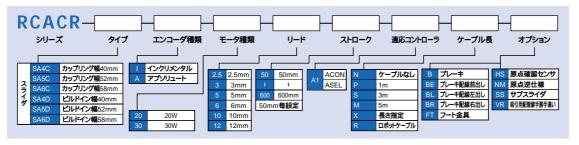


クリーン対応シリーズ / 防塵・防滴シリーズ

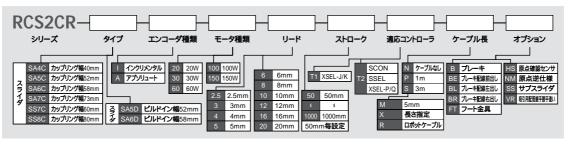
RCP2CR series



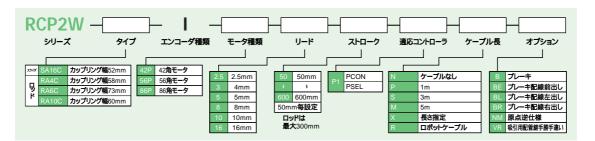
RCACR series



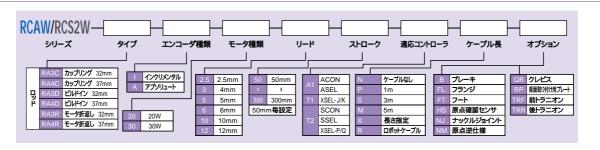
RCS2CR series



RCP2W series



RCAW series RCS2W series



ロボシリンダシリーズ 注意事項

カタログスペックの注意点 全機種共通

谏度

速度は、アクチュエータのスライダ(またはロッド、アーム、出力軸)を移動させるときの設定速度です。 スライダは停止状態から加速して、設定速度に到達するとその速度で移動を継続し、目標位置(指定 されたポジション)の手前で減速して停止します。

<ご注意下さい>

ERC2・RCP2シリーズは、スライダ、ロッド、出力軸」に搭載する物の質量によって、最高速度が変化します。

機種選定の際は 393~404ページの「速度と可搬質量の相関図」にてご選定下さい。

RCA・RCS2シリーズは、スライダ(ロッド、アーム)に搭載する物の質量が変化しても、最高速度は一定です。

機種選定の際は 19ページの仕様一覧表からご選定下さい。

設定速度に到達するまでの時間は、加速、減速、度により異なります。

移動する距離が短い場合は、設定速度まで到達しきれない場合があります。

ロングストロークの軸の場合、危険回転数の関係から、最高速度が低下します。

(各ページの「ストロークと最高速度」の表でご確認下さい)

移動時間を計算する場合は、設定速度の移動の時間だけでなく、加速・減速・収束の時間も考慮して下さい。

スライダタイプ、ロッドタイプ、フラットタイプ、グリップタイプは、プログラム上で1mm/secごとの設定が

出来ます。ロータリータイプは、1度/secごとの設定が出来ます。

加速度/減速度

加速度は、停止状態から設定速度へ到達するまでの速度の変化率です。 減速度は、設定速度から停止するまでの速度の変化率です。 両方ともプログラム上では「G」で指定します(0.3G = 2940mm/sec2) ロータリーは0.3G = 2940度/sec2

<ご注意下さい>

加速(減速)度は、数字を大きくすると加速(減速)している時間が短くなり、移動時間は短縮します。 しかし加速(減速)度を大きくした場合は、急加速(急減速)となりショックも大きくなります。 定格加速度は0.3G(リードが2.5・3・4の場合及び垂直使用の場合は0.2G)です(可搬質量は定格加速度の場合で 設定されています》(RCS2-RA7タイプは定格加速度が低い機種がありますのでご注意下さい) 定格加速度より大きい加速減速度で動作させた場合は、寿命が極端に短くなったり故障したりする場合があります。 必ず定格加速度以下でご使用頂くか、単軸ロボットの高加減速対応タイプ(ISA/ISPAシリーズ最大加速度1Gま で対応 をご使用下さい。また加速 減速 度を上げた場合、可搬質量は定格加速度の場合より低下します。 加速度はプログラム上で、0.01G毎の設定が出来ます。

デューティー

弊社アクチュエーターは、デューティー50%以内を目安として下さい。 デューティー50%以上で使用されると、過負荷エラーが発生する場合があります。

繰り返し 位置決め精度

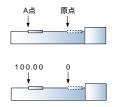
予め記憶させたポジションに、繰り返し移動させた場合の位置決め精度を表します。 「絶対位置決め精度」ではありませんのでご注意下さい。

繰り返し位置決め精度

同一のポイントへ、繰り返し位置決めを行った 場合の、停止位置の精度のばらつき。

絶対位置決め精度

座標値で指定された任意の位置決めポイントに、 位置決めを行った場合の、座標値と実測値の差。



原点

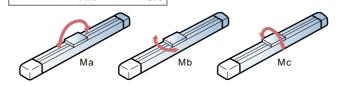
原点は標準仕様がモータ側、原点逆仕様が反モータ側に設定されます。

- <ご注意下さい>
- ・インクリメンタル仕様のアクチュエータは、電源を入れ直した場合は必ず原点復帰の動作が必要となります。
- ・原点復帰動作中は、スライダがメカエンド部まで移動してから反転しますので、周囲との干渉にご注意下さい。
- ・原点は標準がモータ側、グリッパーは開側、ロータリーは出力軸を上から見て左回転側)です。原点逆仕様はオプションで設定可能ですが、納品後原点方向を変更する場合は返却調整が必要になります。ロッドタイプの一部機種は原点逆仕様が出来ませんのでご注意下さい。

負荷モーメント (Ma、Mb、Mc)

負荷モーメントはSA4・SA5・SA6・SA7が5,000km、SS7・SS8が10,000kmを想定した数値です。 モーメント仕様値を超えて使用した場合は、ガイドの寿命が低下しますのでご注意下さい。 (モーメントの計算方法は、技術資料P379をご参照下さい。)

スライダタイプ負荷モーメント方向



寿命

アクチュエータの寿命は使用条件によって大きく変化しますが、スライダタイプの場合はモーメントの設定値、ロッドタイプはボールネジの定格荷重が目安となります。それぞれの数値が定格値の場合、スライダは5,000kmまたは10,000km(上記モーメント説明参照)、ロッドは5,000kmが目安になります。負荷が定格条件よりも軽ければ寿命は延びますし、逆に定格条件をオーバーした場合は短縮します。

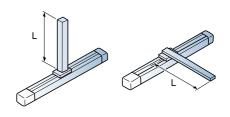
ブレーキ

アクチュエータを垂直設置で使用する場合は、電源OFFまたは非常停止が入った場合にスライダ (ロッド)が下降して装置を壊さない様に、ブレーキ(オプション)をご指定下さい。 但しブレーキ付タイプは、コントローラと接続してブレーキ解除を行わないとスライダ(ロッド)が動きませんので、取付の際はご注意下さい。

張り出し負荷長(L)

ワークやブラケット等をアクチュエータ・スライダ中心からオフセットして取り付けた場合に、アクチュエータが円滑に動作出来るオフセット量の目安です。

各機種の許容値を超えて使用した場合、振動や収束時間の遅れが出る場合がありますので、必ず許容値内でご使用下さい。



本体精度

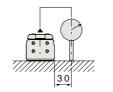
ロボシリンダスライドタイプの本体精度は下記の通りです。

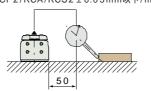
また、本体のベース側面と下面はスライダの走りに対する基準面となっていますので、本体取付時の平行の目安にご使用下さい。

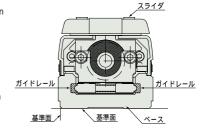
本体取付面(ベース下面)と搬送物取付面(上面)との平行度 ERC2±0.1mm以下/m RCP2/RCA/RCS2±0.05mm以下/m



フレーム取付時の平行度(平滑面上 1に固定した場合) ERC2±0.1mm以下/m RCP2/RCA/RCS2±0.05mm以下/m







RCP2W-SA16Cはすべりガイドの為 平行度は対象外となります。

条件 上記値は20 における値です。 1平面度0.05mm以下。